

一般社団法人全国霊柩自動車協会会長 殿

国土交通省物流・自動車局
安全政策課長
(公印省略)

事業用自動車事故調査報告書の公表について

事業用自動車事故調査委員会においては、事業用自動車の起こした重大な事故について、各分野の専門家が議論し、事故要因の調査分析を行っております。

この度、同委員会により下記1件の事業用自動車事故調査報告書が公表されました。

つきましては、貴会傘下事業者において、本報告書を運行管理者や運転者への指導教育に活用し、より一層の安全運行に努めていただけるよう、関係者への同報告書の周知方よろしくお願いいたします。

記

〔特別重要調査対象事故〕

大型トラックの追突事故（群馬県伊勢崎市）：別添1、別添2

事故概要：大型トラックが片側2車線の第2車両通行帯を、法定速度（60km/h）を大幅に超える約90km/hで走行中、中央分離帯を乗り越え、対向車線を走行してきた乗用車と正面衝突し、さらにその後方の乗用車に衝突した。この事故により最初に衝突した乗用車に乗車していた3名が死亡し、後方の乗用車の運転者が軽傷を負った。

事故時には、大型トラックの運転者が、酒気帯び運転の基準値を超えるアルコールを体内に保有していた。

事故原因：①始業点呼時のアルコール検査で検出されないよう、始業点呼後に飲酒をしたことが推定され、事故前にも常習的に飲酒運転を繰り返していたと考えられ、法令遵守の意識が低い状態であった。

②安全優先、法令遵守の企業姿勢を事業者内全体に示すことが出来ておらず、適性診断による運転特性の把握、定期的な安全運行に関する指導監督が適正に行われていなかった。

※ 事業用自動車事故調査報告書については、以下のURLからもご確認いただけます。

<https://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/jikochousa/report1.html>